

学校だより

【第3号】令和6年10月31日発行

<群馬県立しらがね特別支援学校通信>

中学部の授業の様子（修学旅行の様子）

9月26日（木）・27日（金）に、中学部2・3年生が一泊二日で栃木県的那須方面に修学旅行に行ってきました。一日目の那須ハイランドパークについては、晴天時と雨天時、二通りの計画を立てて臨みました。当日は天気恵まれ、活動していると暑いぐらいの陽気でした。順番待ちはほとんどなく、予定していたよりもたくさんのアトラクションに乗って楽しむことができました。二日目の那須サファリパークでは、ライオンバスに乗って動物の餌やり体験をしたり、お土産を買ったりしました。ライオンバスの中で、目の前に近づくキリンやヤギなどに、緊張しながらも嬉しそうに餌やりをしている姿が印象的でした。とても充実した二日間を過ごし、たくさんの思い出をつくることができました。



中学部の学習の様子（第2回ふれあいタイム）

10月3日（木）に第2回ふれあいタイムで、1年生が電車を利用して前橋のラウンドワンとサイゼリアに出かけてきました。事前学習では、ICT端末を利用して電車の路線や発着時刻、サイゼリアのメニューなどを調べ、計画を立てました。生徒は、学校から駅までにかかる時間、駅で切符を購入して電車に乗るまでの活動時間などを予想して、学校を出発する時刻を自分で考えて計画を立てることができました。

当日は、ボウリング体験の他、電車利用やサイゼリアでのセルフレジなども経験でき、充実した一日を過ごすことができました。



高等部の授業の様子（第2回就業体験）

9月9日（月）から9月20日（金）まで第2回就業体験が行われました。1年生は2回目の就業体験となりました。1回目は2週間続けて作業学習を行うということで体力的にも気持ちの上でも大変な様子が見られましたが、今回は就業体験にも慣れてきて、作業スピードを上げたり、報告や相談が上手にできるようになってきたと感じています。また2、3年生は校内に加えて校外での就業体験を行う生徒も多く、それぞれの事業所の仕事を頑張りました。3年生はいよいよ就労に向けてラストスパートです。この就業体験での成果や課題を今後の学校生活や次回の実業体験に生かしてほしいと思います。



高等部の授業の様子（しろがねデュアル任命式）

9月24日（火）しろがねデュアル任命式が行われました。今年度は1年生1名、2年生4名が選抜され、10月から2月まで週1回程度、社会福祉法人宝寿会 就労継続支援事業所 ブルーオーシャンにてクリーニング作業を中心とした作業を行い、働くために必要な様々な能力や知識を身につける学習を行います。任命式の決意表明ではしろがねデュアルで頑張りたいことを堂々と発表することができました。しっかりとした態度で作業に臨んでほしいと思います。

